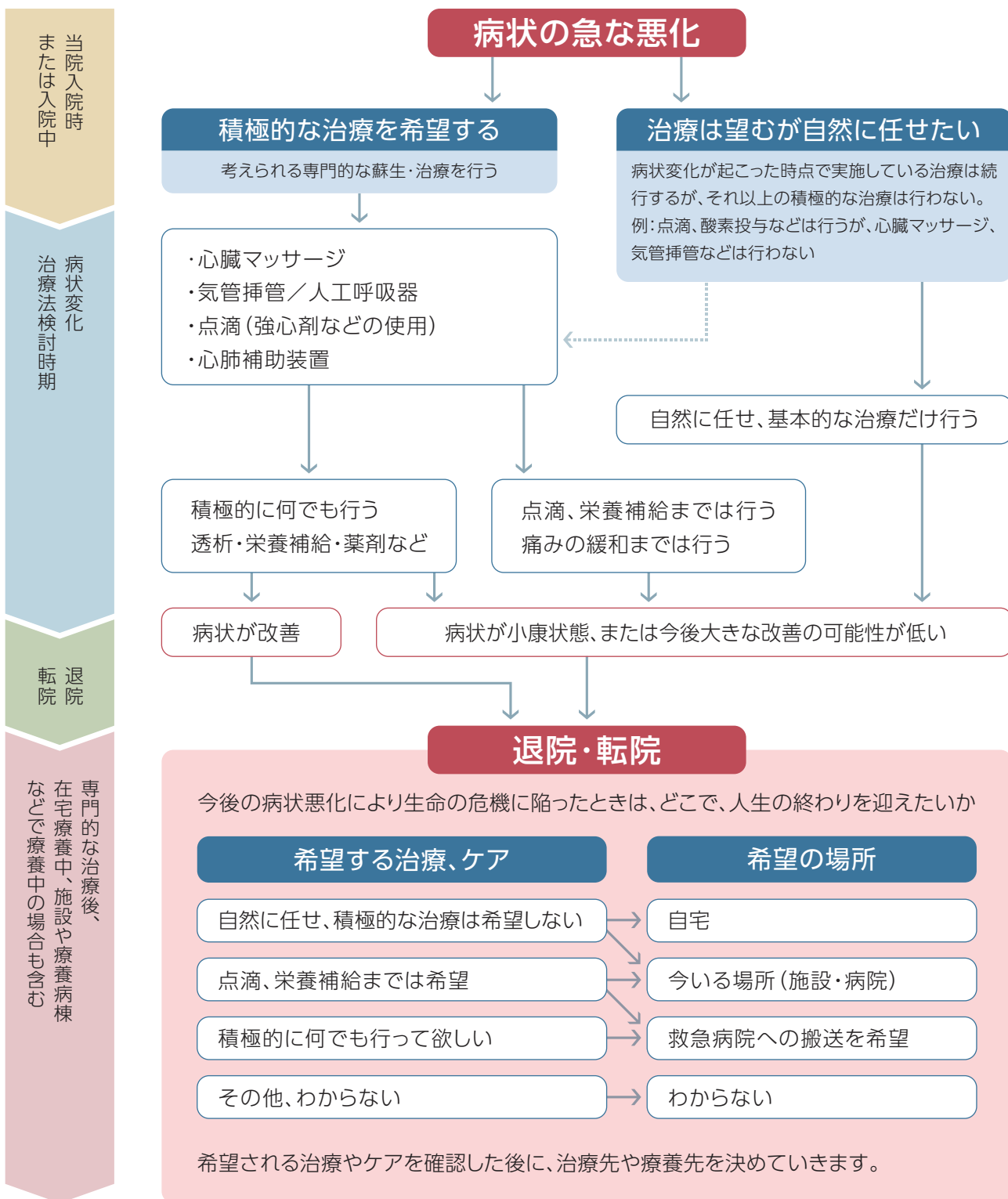


事前指定書の手順

このガイドブックは、患者さんやご家族のために事前指定書を分かりやすく解説しています。

事前指定書を書く手順



あなたの意思を伝える [事前指定書] Q & A



Q1 病状の急な悪化の際に、『積極的な治療を希望』を希望した場合の医療行為を詳しく教えてください。

A1 以下のような医療行為があります。

- 心臓マッサージ 点滴 (心臓の働きを強める薬の使用)
 気管挿管・人工呼吸器 心肺補助装置

心臓マッサージについて

心臓がとまった際に、胸を圧迫して体全体に血液を押し出し、全身の臓器が酸素不足で動かなくなってしまうのを防ぎます。胸を圧迫することで肋骨がおれることもあり、患者さんにとって苦痛となる可能性もあります。

点滴 (心臓の働きを強める薬) について

全身の組織に血液を供給する心臓の働きを強めて、必要な量の血液を送り出せるようにします。この薬は効き目を発揮する量と中毒症状が出てしまう量とが近いので、量が多くなると食欲不振、吐き気などの中毒症状が出てくる事があります。

人工呼吸器と気管挿管について

人工呼吸器と気管挿管は関連したものです。呼吸状態が悪くなった場合、もしくは呼吸が止まりそうになった場合、口や鼻から直径1cm程の管を気管に入れます。これを気管挿管と言います。気管で気道を確保すると、自分で呼吸がしやすくなります。呼吸が浅かったり、止まりそうな場合は、人工呼吸器を用いて、肺に空気を送り込み呼吸を回復させます。これらの医療行為により呼吸を楽にする事ができます。しかし、気管内に管を入れることで、苦痛を感じ、話せなくなります。『苦しい』という言葉も出ません。

心肺補助装置について

心臓の血液循環作用、肺の血液ガス交換(二酸化炭素を除去し、酸素を添加する)作用の補助・代行を機械的に行い、全身の臓器や組織への血流を維持する方法です。機械で血流を維持しながら心肺機能の回復を待ちます。カテーテルを鼠径部(大腿部の付け根)から挿入し、心肺補助装置を連結させて、心臓と肺の機能を代替させます。しかし、心肺補助装置を使うと安静を強いられるとともに、出血しやすくなります。

Q2

自分で食事を取れなくなった際の医療行為を詳しく教えてください。

A2

以下のような医療行為があります。

- 栄養点滴 鼻から胃にチューブを通して栄養剤を入れる(経鼻経管栄養)
 腹部に穴をあけて直接胃に栄養剤を入れる(胃ろう)

栄養点滴について

手や足の静脈に注入する普通の点滴の他に、大きな静脈(鎖骨や首の辺り、大腿部の付け根など)に注入する点滴があります。ふつうの点滴と異なり、高カロリーの点滴が可能となり、栄養状態がよくなる可能性があります。しかし、大きな静脈から栄養を投与するためには、外科的処置によって大きな静脈にカテーテルを挿入する必要があります。局所麻酔を用いますが、多少の痛みを伴います。また、カテーテルを挿入する外科的処置のため、合併症を起こすこともまれにあります。カテーテル挿入後は、違和感を覚えるとともに感染のリスクが高まってしまいます。

経鼻経管栄養について

鼻から胃へ管を挿入し栄養を送る方法です。比較的容易に挿入できるため広く行われています。しかしこれを使える期間はおおむね4週間以内と短期間に限られます。また自分でチューブを抜いてしまう自己抜去や、食べ物が気管に入ってしまうことから起こる誤嚥性肺炎の危険性があるとされています。

胃ろうについて

腹部に小さな穴をあけて直接胃に栄養を送る方法です。内視鏡を使って小さな穴を腹部に作る手術を行います。経鼻経管栄養と異なり、外観上には管が見えず、誤嚥性肺炎も少ないとされています。手術による身体的な負担がかかるとともに、定期的なカテーテルの交換が必要です。

Q3

尿が出なくなった時の医療行為を詳しく教えてください。

A3

全身の状態が悪くなり、尿が作られない場合と、腎臓の働きが悪くなり(腎不全の状態)尿が出せない場合があります。

次のような医療行為があります。

- お薬と点滴 人工透析

お薬と点滴について

その時の状態に応じて利尿剤や昇圧剤、点滴などを行います。

人工透析について

人工透析には血液透析、腹膜透析という2種類があります。血液透析では、血液を体外に送り出し、血液透析器(ダイアライザー)で血液の老廃物を取り除いた後に再び体に戻す操作を連続して行います。血液を体外に出しやすくするための血管の手術(シャント)が必要です。1回の透析には約4時間かかります。また、この治療を続けるために透析施設へ週に2~3回通院する必要があります。全身状態が悪い場合、透析ができない場合があります。

Q4 『呼吸が悪くなる』とはどのような状況ですか?また、気管切開を詳しく教えてください。


A4 「呼吸が悪くなる」とは、容態の急変によって自分の力では十分な呼吸ができない状態を言います。呼吸が悪くなったら、喉に穴をあけて呼吸の道をつくる気管切開を行うことがあります。気管にカテーテル(管)を入れる気管挿管の期間が長くなると、喉が腫れたり、感染しやすくなったりします。その対処法のひとつとして気管切開を行うことがあります。気管に穴をあけて、その穴から呼吸をしたり、痰を取ったりします。状態によっては口から食事がとれたり、声が出せたりします。しかし、穴をあけるための手術が必要で、手術に伴う出血を起こすことなどもまれにあります。

Q5 事前指定書を書いていれば絶対に希望どおりになりますか?

A5 答えは「いいえ」です。
事前指定書には法的な拘束力はありません。あなたが救急医療機関に運ばれたとき、もしも意思表示ができなかった場合は、事前指定書によってあなたの希望を医療チームに伝えることができます。事前指定書に示されたあなたの意思を尊重し、ご家族と医師・看護師が相談して、現時点で最善の治療を選択します。

Q6 一度決めた事前指定書の内容は変えられないの?

A6 答えは「いいえ」です。何度でも書き変える事ができます。

 **メモ** 月 日 ()
